

それが
IPOで成長して
出てくるということは
環境というものに対して
ビジネスチャンスが
出てきたという
ことなんだ

しかも
1社ではなく
複数出るということは
これは買いだと思っわけ



名古屋での
「愛・地球博」が
あったし

京都議定書の発効など
世界規模の
大きなテーマと環境とが
このタイミングで
うまくかみあっている

(5) 類似銘柄の投資妙味



2004年の年末に
急に相場が増えた
業種があるよ
僕はちよつと
注目しているんだけど

環境関連の
銘柄なんだ



省電舎とか
ダイセキ環境ソリューションとか
第一稀元素科学工業とかね

これまで
環境というのは
コストが高くて
収益が取れないと
言われていたんだ



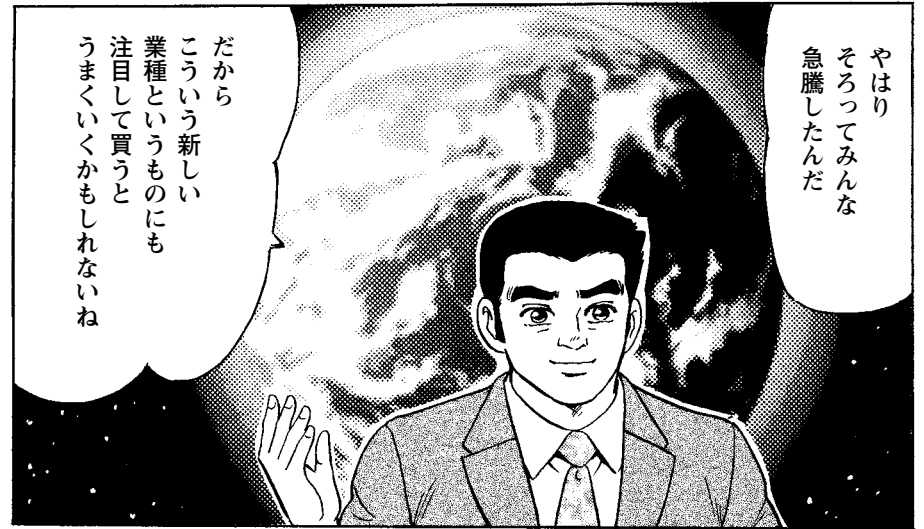
コンテンツとか
アニメとかが
急騰したり
ネットが急騰したり
オンラインゲームの
ガンホーやアエリアも
急騰した

ガンホー効果が
だんだん
コンテンツ系の会社とか
ゲームの会社…
というふうには
波及していった



どんどんテーマが
広がっていった
みんなが
次々に
急騰していくという
非常に儲かる
相場だったね

その後はみんな
しぼんでいるけどね



やはり
そろってみんな
急騰したんだ

だから
こういう新しい
業種というものにも
注目して買うと
うまくいくかもしれないね



こういうふうには
銘柄が増加している
業種と
世の中のテーマが
結びつく
タイミングがある
同じような銘柄を
探してきて
順番にそういう銘柄が
上がっていったりする

例えば
ゲーム関連とか
キャラクター関連の
相場があった
ときのことなんだけど

最終章

投資収益を減らさないために

